



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

平成26年11月25日(火) 第2697回 例会 (本年度第19回)

12月 9日(火)	ゲストスピーチ 全日本空輸庄内支社長 石井氏
12月16日(火)	クリスマス家族例会
12月23日(火)	天皇誕生日(祝日)
12月30日(火)	年末休会



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

会長あいさつ

丸山隆志君

◎先週の行事について

11月22日(土): 鶴岡市民憲章推進50周年記念式典(東京第一ホテル鶴岡) 出席: 越智会長エレクト、加藤副会長(2名)

～11月22日(いい夫婦の日)～

1985年(昭和60年)に日本政府の経済対策会議にて、ゆとりの創造月間として11月が提唱されたことと、「11月22日=いいふうふ」と読める語呂あわせによる。

◎2014年「いい夫婦の日」アンケート

☆結婚歴30年以上の夫婦長続きの秘訣は 夫、婦ともに「忍(にん)」でした。

☆生まれ変わった時のパートナーは

- ・全体では、「いまの相手を選ぶ」が39%、「どちらともいえない」が39%、「別の人を選ぶ」が22%です。
- ・性別で見ると、「今の相手を選ぶ」では男性43%に対し女性34%で、男性の方が9ポイント高い。一方、「別の人を選ぶ」では男性18%に対し女性が27%で、女性のほうが9ポイント上回っている。

☆今、夫婦円満だと思いますか

- ・「夫婦円満度合い」は、「とても円満」が27%。「まあ円満」(51%)まで含めた「円満計」が79%です。

☆夫婦円満のために大切だと思うことは

- ・「話をする・聞く」が47%で最も高い。「言葉にして感謝を伝える」(41%)「信頼する」(38%)「程よい距離感(干渉しすぎない)」(33%)が3割以上で続く。

◎2014年度 第9回いい夫婦

川柳コンテスト入選作品 抜粋

☆いい夫婦大賞

- ・いい親で あるより先に いい夫婦

☆優秀賞

- ・いざという時は夫が 前に出る
- ・日常が 流れるごとく 老夫婦
- ・空気ほど 軽くないわと 笑う妻
- ・喧嘩して 仲直りして 増える服

☆佳作

- ・オレよりも 先に死んだら 離婚だぞ
- ・老眼鏡 はずして見える 愛もある
- ・これから 各駅停車 わが夫婦
- ・茶柱の 立ってる方を 妻に出す
- ・いい夫婦 審査したのは 子供たち

「夫唱婦随」・「婦唱夫随」どちらも良いですが、これを機会により配偶者を大切にしてください。

●“トピックス”

23日に鶴岡市新文化会館の起工式がやっとできました。完成までには3年くらいかかります。やっと目途がついて安全祈願祭が出来ました。マスコミ各社も集まって会場はすごい雰囲気でした。3年後素晴らしい文化会館が出来ますので期待してください。

それから22日、私は熟睡していたのですが、長野県で大きな地震がありました。死者が一人も出なかったのは、不幸中の幸いだと先ほど青柳さんも言うておられました。被災地は雪が多いので柱と梁が太くて大きいのです。地震に強くすぐには倒れません。倒れても空間が出来るので脱出しやすくなります。

耐震補強について少し話します。官公庁は特にそうですが56年以前の建物については、耐震診断をして、駄目なものは補強をしています。山形県は90%以上耐震補強が終わっています。民間では5千平米以上の建物、このホテルも該当すると思いますが、3つくらいしかないはずですが、強制的に補強

出席報告	会員数	37名
	出席	22名
	出席率	62.86%
	前々回確定出席率	74.29%

- RI会長 ゲイリー C.K. ホアン ■地区ガバナー 池田 徳博
- 会長/丸山隆志 ■副会長/加藤 亨 ■幹事/菅原成規 ■会長エレクト/越智茂昭
- 会報委員会/佐藤久樹・阿部純次・小林健郎・石田 雄

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

しなければいけません。国から補助金が出ます。補強された建物は震度 6 に耐えます。場合によっては建物にヒビが入ることもありますが、避難する時間を確保し人命は守れることになっています。私は真室川高校の耐震工事をしました。長くて細いバランスの悪い廊下がありました。東日本大震災の時、あとで先生に話を聞いたら 4 階は立ってられないくらい激しく揺れたと言っていました。それでも耐震補強をしていたので大丈夫だったのだと思っています。

幹事報告

菅原成規君

○国際ロータリー

*ロータリーレート

1 2 月から 1ドル=112円 現在 106円

*RI 会長ゲイリー C.K. ファンご夫妻をお迎えして「ジャパン・ロータリーデー II in 東京」開催のご案内

日時：2月4日(水)

場所：ホテルグランパシフィック LEDAIBA

登録料：一人 17,000円

新入会員スピーチ

(株)ユアテック鶴岡営業所 所長 田村 一美君

こんにちは。プログラムの先行予定がたくさん入っていて、スピーチの依頼を受けてから一ヶ月近くがたちました。その間緊張しっぱなしでございました。ストレスがたまって、随分悩みましたが、今日は、勤務先で若い社員と話し合いをした時に感じたことを話してみたいと思います。



始めに自己紹介をさせていただきます。私は昭和 30 年 3 月生まれ、来年の 3 月に節目の 60 歳になります。私は農家の長男として生まれ、13 歳の時、父を亡くし、そのため就職するなら地元と意識していました。学校の紹介もあり、ユアテックの前身である東北電気工事鶴岡営業所に入社しました。その後転勤で単身赴任を何度か経験し、今年の 7 月に 8 年ぶりで鶴岡に戻ってまいりました。

ここでユアテックの紹介をさせていただきます。ユアテックは建設業に携わる企業です。収益部門として営業本部、電力本部、情報通信本部の三つの部門、管理部門として総務部、経理部、資材部などがあります。鶴岡営業所は建物内部の電気工事を施工する業務を行っています。私が入社した当時はペンチドライバーを持って電気工事に従事しましたが、現在では内線工事施工の現場管理が主で実際の工事はしていません。

このような日常業務の中で、若手の社員と話す機会があり、その時の印象が強く残っていましたので紹介します。この社員は、入社間もなく工場新築現

場の管理を任されました。手順も要領も理解できない中、ある時は下請けの作業員から怒られたりしながら何とか工事は済みました。電気工事の大きなイベントである受電の日が近づくにつれ、本人は不安と緊張が続き眠れぬ夜を過ごしていました。そうこうして、何とか先輩や同僚からアドバイスを受けながら受電の日を迎えました。広々とした工場の中で照明が点灯した時には、涙が出てきたと話していました。

想像するに、その時の本人の気持ちは、ひと仕事終わったという安堵感と仕事を夢中でやった達成感でいっぱいだったのではと思います。人生の中でそう何度も体験できない涙の一つであったのだと思います。

この話を聞きながら、確かに自分も若いころそういった気持ち、感情に駆られてことを思い出しました。やりがい、達成感、感動、そして自分が必要とされていると感じることは、本人の成長につながりますし、企業の発展にも何らかの形で繋がっているのではないかと思います。

毎日の業務野中で、私も若い人と接する機会が数多くあると思います。このような思いを一人でも多くの若い人に伝えられるように接していきたいと思っておりますし、私自身もこれからのロータリー活動の中で、同じような思いが出来るように皆様とともに取り組んでいく所存でございます。

最後になりますが、今年当社は創立 70 周年を迎えました。こちらにつきましては、諸先輩や社員の努力もそうですが、地域の皆さんからご支援があったからととられております。これまで当社を支えて下さったお客様あるいは地域の皆様に感謝いたしますと共に、人と人とのつながりを宝とし、地域の安心・安全に貢献できるよう取り組んでいくことが必要だと考えています。

因みに先ほど紹介した社員ですが、間もなく竣工を迎えます「こころの医療センター」の現場で電気設備工事の所長という立場で奮闘しております。

スマイル 😊

木村 節君 来年田村さんと同じ還暦です。

樋渡美智子君 喜寿の祝を教え子がしてくれました。

教え子が様々な方面に活躍していることを心強く感じました。

加藤 亨君 先日 20 年ぶりに鶴工クラス会を行いました。大変気楽な酒飲みをしました。

丸山隆志君 田村さんスピーチありがとうございました。

佐藤孝子君 6 クラブ合同例会の写真ありがとうございます。田村さん楽しいロータリー活動、ご一緒しましょう。

菅原成規君 会報に、6 クラブ合同例会の時の写真、立派に載せて頂きました。黒豚例会では越智さんと娘のツーショットとありがとうございました。